



## ワクワクする区政へ!!

中野区議会議員・博士（工学）

# 加藤 たくま

活動レポート vol.9

昭和54(1979)年7月3日ひつじ年 東京都中野区生まれO型  
(父:館山市、母:山形市)、ほぜんじ幼稚園・区立仲町  
小学校・区立中野第九中学校・都立富士高等学校・  
中央大学理工学部卒業・博士(工学)取得

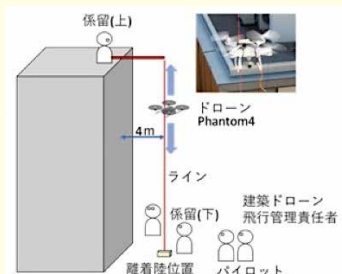
中央大学理工学部教育技術員(いわゆる助手)・国土交通省  
国土技術政策総合研究所研究官・国土技術研究センター  
研究員を経て、中野区議会議員初当選(現在2期目)

主な役職等：自民党中野総支部青年部長、中野区教育  
振興会評議員、中野区都市計画審議会、都立富士高アメリ  
カンフットボール部後援会長、都立富士高同窓会「若竹会」  
理事、2018年度東京青年会議所中野区委員会委員長、  
第42回わんぱく相撲中野区大会大会副会長、中央大学理工  
学研究所 客員研究員、中野区検定委員、ちゃんを救う会  
(10日間で1億円の募金活動の成功)、中野区ものしり博士  
取得、マニフェスト大賞(第13回)政策提言賞ノミネート  
(第15回) エリア選抜(優秀賞候補)、防災士

### 【中野サンプラザでドローン活用した建物点検の実証実験】

私は本実験において企画・調整のお手伝いをさせていただきました。  
都市部でのドローンの安全飛行の可能性を見出すための実験です。  
この模様はNHKでも取り扱っていた  
できました。

<コラム>  
ドローンの方が人より  
安全か?中野サンプラザ  
の建物診断で実証実験!



## 中野区の新型コロナウイルスワクチン接種について(3月17日現在)

【接種費用】 無料 【接種回数】 2回(ファイザー社のワクチンは、1回目の接種から3週間後に2回目の接種が必要)

【接種券(クーポン券)発送時期・接種時期・接種会場】 各年代の、接種券(クーポン券)の発送、接種開始時期は、以下の予定です。  
ワクチン接種の予約は、接種券が届いた方からできます。なお、今後、国が示すスケジュール等により、変更となる場合があります。

対象	接種券(クーポン券)発送	接種時期	接種会場
75歳以上	4月15日～	4月28日～	・中野区医師会館
65～74歳	5月中旬～	5月中旬～	・医療機関(5月中旬～)
65歳未満 (基礎疾患を有する方や 高齢者施設で従事されて いる方優先)	6月中旬～	6月下旬～	※個別接種機関は146医療機関 ・区民活動センター(6月下旬～) ※15か所のうち3か所ずつを接種会場として巡回

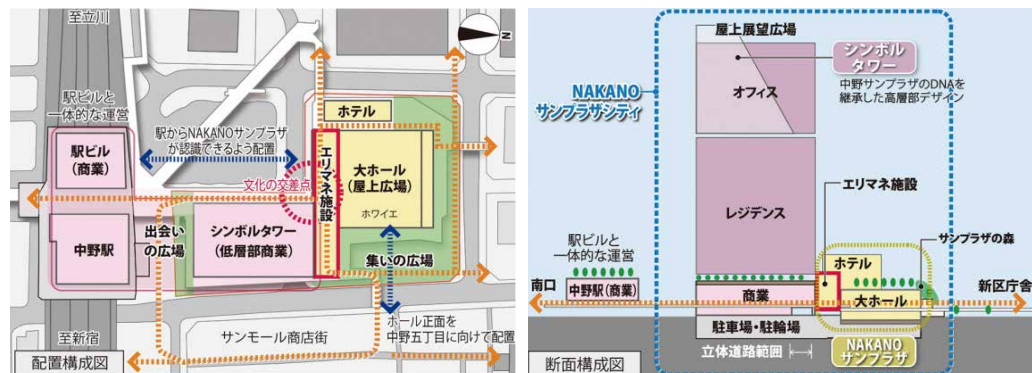
【中野区新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口コールセンター】  
0570-03-5444(9～19時、土日祝日を含む毎日)

※最新情報は中野区HPを  
ご確認ください。



# 中野駅新北口駅前エリア（区役所・サンプラザ）再開発

中野区役所・中野サンプラザエリアを活用した再開発に関するコンペが行われ、代表事業者は野村不動産にほぼ確定しました。野村不動産の提案した「NAKANOサンプラザ」は、最大7,000人収容の大ホールと、ライフスタイルホテル、エリアマネジメント施設等を整備します。エリアマネジメント施設は、現中野サンプラザの機能を継承しつつ、新たな交流機能を加えるとしています。シンボルタワーには、オフィス、レジデンス、商業を配置。商業は駅ビルと一体的に運営を行い、来街者のまちへの回遊性向上を図ります。



## 議会における提案

### ○新区役所整備をきっかけとした組織体制の刷新

1月18日よりマイナンバーカードを利用した証明書のコンビニ交付サービスで、ほとんどの証明書が取り扱われることとなり、2024年開設予定の区役所窓口機能の縮小が可能になります。またコロナを起因としたテレワーク・働き方改革など、新たな時代に「デジタル化」のさらなる推進は組織再編が必要不可欠であり、他自治体の例を挙げ、提案しました。

### ○コロナによる社会変革を踏まえた今後のまちづくり

中央線：中野～新宿駅間の利用率は35%減少（2020年8月前年比）、在宅勤務のスペース確保困難な家庭が中野区外に転出を決意されかねません。逆に在宅勤務で区内にいる方が多いことに着目し、駅周辺にワーキングスペース等を創り、区内で新しい消費活動や産業ビジネスの活性化が望めるまちづくりを推進させるべきと提案させていただきました。



## 【コラム】中野区の秘史

コロナ禍で調べ物ができる時間が生まれましたので中野区の近代史について、まとめました。

### ①中野町＋野方町＝中野区？の謎

1932年、今でいう23区編成時、中野町と野方町は別々の自治体でした。青梅街道と現JR中央線により賑わいがあつた中野町は税制的不利となる特別区に編入せず一自治体を維持しようと考え、野方町は落合町と合併を考えていた。しかし落合町は今の新宿区に編入することになり、合併話は中野町が交渉の主導権を握りました。

### ②田中角栄と中野サンプラザ

当初、国有地であった中野サンプラザの土地を民間に売却し、百貨店ができる可能性がありました。今のサンモール商店街、ふれあいロードなどが大打撃を受けるため、中野の経済に悪影響を与えない施設建設を当時の為政者たちは田中角栄に直訴しました。労働省の施設として、ボーリング場、宴会場、ホテル機能がある「全国勤労青少年会館」が1973年に完成しました。

### ③中野区役所と自民党本部は兄弟

現中野区役所の完成には大きな政治力によって大蔵省、郵政省、鉄道会社などが必要でした。その交渉の中で中野区役所の設計者は自民党本部と同じ設計者になったと推測されます。

様々な資料とともに詳細な経緯をHPに掲載しております。

